

将来に向けたまちづくり

新年度予算案をチェック

— 予算審査特別委員会 —

私たちの暮らしにかかわる市の平成30年度各会計当初予算案は3月7日から12日まで25人の委員で構成する予算審査特別委員会で審議されました。

委員会では“私たちの税金がどんなことに使われるのか”“本当に必要な予算なのか”“この事業をもっと強化すべきでは”など活発な質問や意見が市当局に向けられました。

新しい事業や拡充される施策について、質問や意見の一部を紹介いたします。

Q

震災復興特別交付税を充当する事業は？

震災復興

A 道路等側溝堆積物撤去事業、ふくしま森林再生事業、とうわ東中山間地域総合整備事業及びため池等放射性物質対策事業などです。

Q

平成29年度防災ラジオ配付の状況は？今後の見込みは？

防災・減災

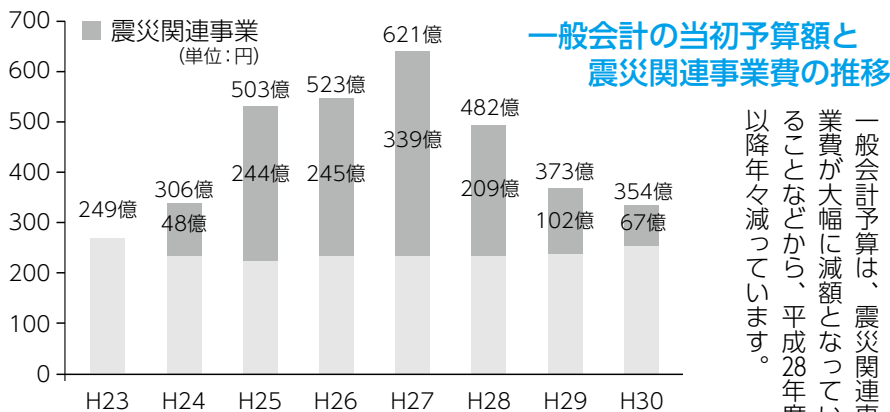
A 平成29年度における防災ラジオの配付予定数は、現在8,276台で、世帯数に対する配付割合は42.6%となっています。また、平成30年度で4,000台余りを購入したいと考えており、仮に全て配付されると配付割合は60%を超えるの見込んでいます。

Q

認知症高齢者見守り事業の調査等業務の内容は？

高齢福祉

A 認知症初期集中支援チームへの業務委託で、認知症が疑われる方、または認知症の方について、チームを編成し訪問等を行います。その後チーム員の中のサポート医と呼ばれる認知症の専門医とそれぞれ会議を持ち、認知症の方に対応して重度化を防ぐ目的としています。平成28年度途中から設置して、委託先で編成しているチームにおいて調査をしているものです。



一般会計予算は、震災関連事業費が大幅に減額となっていることなどから、平成28年度以降年々減っています。





4月にオープンしたスカイピアあだたらアクティブパーク



市内の家庭へ配付された防災ラジオ

Q

保育士宿舎借り上げ支援事業補助金の交付先は？

子育て支援

意見

保育士宿舎借り上げ支援事業補助金は制度として、事業者に補助することになることから実態調査をすべきであると考えます。今後、保育士に対して補助する検討も必要であると考えます。

A 交付先は保育事業を行っている事業者が借り上げた宿舎であって、事業者へ補助するものです。

観光交流

Q

地域おこし協力隊員の配置人員・業務内容は？

A 4月からオープンするアクティブパークを中心としたスカイピア全体の振興の業務に協力隊員2名、そして、岳温泉観光協会に安達太良高原の全体的な情報発信のため協力隊員2名を予定しています。また、それぞれの協力隊員の受け皿となる団体の二本松市振興公社、岳温泉観光協会等と連携しながら事業を進めていきたいと考えています。

Q

街路灯のLED化工事の予算は？

安全・安心対策

A 街路灯のLED化の道路照明設置工事は、平成30年度に全ての蛍光灯の街路灯をLED化にする予定で、リースでLED街路灯の更新を行うという予算です。これは、設置工事費用を基本的に10年間で毎年リース料として分割し、支払っていくという予算計上の方法です。

平成30年度一般会計

当初予算 354億2,647万円

